

令和5年7月10日

各関係大学（研究科）長
各関係機関の長 殿

国際地域創造学部
学部長 吉本 靖
(公印省略)

教員の公募について（依頼）

このたび、本学部では、下記の要領で教員を公募することになりました。つきましては、関係各位へご周知方よろしくお願い申し上げます。

記

1. 公募人員 准教授又は講師 1人（年俸制Ⅱ）
2. 所属 国際地域創造学部・国際地域創造学科・国際言語文化プログラム
3. 専門分野 英語言語学（統語論・形態論）
4. 担当科目 共通教育科目：共通教育外国語科目群（英語）及びその他の科目
学部専門科目：メディアの英語、他（学部共通基盤専門科目）[昼・夜]
英文法演習、英語研究Ⅰ、他（専門基礎科目）[昼・夜]
英語の文構造、他（専門応用科目）[昼・夜]
地域・国際実践力演習Ⅰ～Ⅳ [昼・夜]
卒業研究[昼・夜]
大学院科目：言語表象プログラム新設科目、地域共創特別演習Ⅰ～Ⅳ
5. 採用予定年月日 令和6年4月1日
6. 応募資格
 - ・学位：Ph. D. または博士の学位（採用時まで取得見込みを含む）を有すること
 - ・資格：英語言語学を専門とし、統語論や形態論に関する研究実績があること。
本学の学部及び全学の昼間主及び夜間主の教育・研究・運営に取り組むことができること。
日本語と英語で授業が行えること（国籍は問わないが、学内業務に支障のない日本語と英語の運用能力を有すること）。
業務の一環として、社会貢献にも取り組むことができること。
 - ・教育（研究）歴：准教授の採用資格においては5年以上、講師の採用資格においては1年以上の教育・研究歴を有すること。
 - ・業績及び実績：英語統語論、英語形態論のいずれかの分野において優れた業績等を有すること。
大学院修士課程の研究指導ができる業績と実績を有することが望ましい。
 - ・その他：在職中は、科学研究費助成事業を含む外部資金に代表者として応募すること。
7. 待遇 雇用形態：常勤（1日7時間45分、週5日勤務）
給与：経歴によって算定（国立大学法人琉球大学年俸制（Ⅱ）適用教員給与規程による）
諸手当：通勤手当・住居手当等（国立大学法人琉球大学職員給与規程による）
休日：日曜日及び土曜日、国民の祝日に関する法律に規定する休日、年末年始（12月29日～1月3日）、その他特に指定する日

福利厚生：文部科学省共済組合に加入

8. 提出書類 (1) 履歴書(様式1) (「書類記入上の注意」を参照のこと)
(2) 最終学歴の卒業(修了)証明書(学位記の写しでも可)
(3) 教育研究業績等調書(様式2)及び研究業績(論文等の抜刷又はコピー)
(4) 教育活動実績の概要(様式3)
(5) 社会貢献・国際連携・管理運営の実績概要(様式4)
(6) 特記すべき事項(様式5)
(7) 大学教育に対する抱負(日本語で2000字程度、様式任意)
(8) 研究に対する抱負(日本語で2000字程度、様式任意)

9. 応募期限 令和5年10月19日(木)午後5時(必着)

10. 書類送付先 〒903-0213 沖縄県中頭郡西原町字千原1番地
琉球大学総務部人事企画課任用係 宛て
TEL(098)895-8023 Fax(098)895-8013

※「書留」とし、「国際地域創造学科 国際言語文化プログラム教員(英語言語学)応募書類在中」と朱書きすること。なお、提出書類は返却しませんのでご了承ください。

11. 照会先 琉球大学 国際地域創造学部・国際地域創造学科・国際言語文化プログラム
担当： 教授 島袋 盛世
TEL(098)895-8292
メール：moriyo@grs.u-ryukyu.ac.jp

12. その他

- ・琉球大学は、男女共同参画社会基本法の趣旨に則り、選考過程で研究、教育管理運営等、職務遂行に必要とされる能力が同等と認められる場合には、女性を優先的に採用します。
- ・また、教員選考にあたっては、出産・育児・介護等に従事した期間について配慮します。
- ・琉球大学の教員の定年は満65歳です。
- ・提出書類に重大な虚偽があった場合や、採用時まで必要となる学位、資格等が取得できなかった場合は、採用を取り消す場合があります。
- ・本学と沖縄県教育委員会との人事交流に基づいて本学に着任している大学教員及び附属学校教員は、人事交流による在任中に応募することはご遠慮下さい。
- ・書類審査後、対象者に対し面接(模擬授業を含む)を行います。その場合の旅費は、自己負担となりますのでご了承ください。
- ・琉球大学では、敷地内は全面禁煙としております。